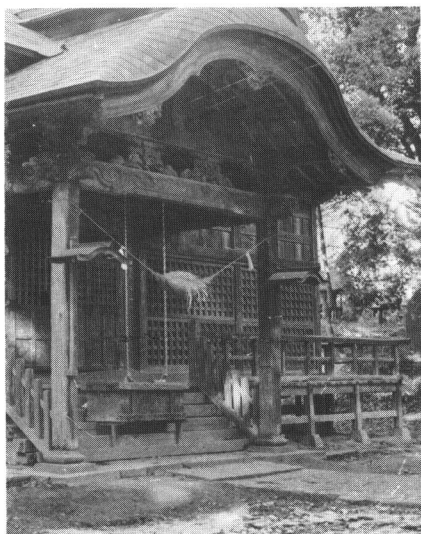




梓衝神社 随神門



梓衝神社拜殿

る。先払、大麻を持った神職、天狗面の猿田彦、続いて百足獅子といわれる若者八名が獅子の垂れ幕に入り、踊りながら進む。楽人の笛の音につれて、少年の囃子踊り太鼓台、神職、大鉦、御宝持など数々の供奉者が続いて、正式に行うと昇殿迄約四時間かかる。

本殿は福島県重要文化財に指定されている。

(「梓衝神社由緒記」より)